## PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number:

59-061379

(43)Date of publication of application: 07.04.1984

(51)Int.CI.

HO4N 5/78

5/26

(21)Application number: 57-171758

(71)Applicant: TOSHIBA CORP

FUJI PHOTO FILM CO LTD

(22)Date of filing:

30.09.1982

(72)Inventor: KOIWAI HIDEAKI

KOBAYASHI NAOKI

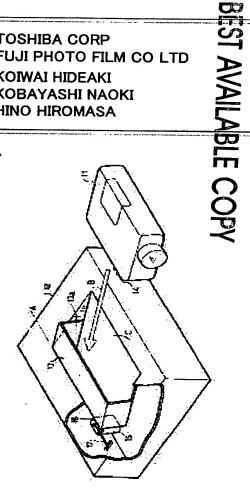
HINO HIROMASA

### (54) ADAPTOR FOR VTR INCORPORATED WITH CAMERA

(57)Abstract:

PURPOSE: To simplify the handling by connecting automatically via a connector in interlocking with the storage of a camera incorporated VTR.

CONSTITUTION: In inserting the camera incorporated VTR 11 into a backet 13, a male connector 14 approaches a female connector 15 while keeping parallel state, and connector pins are progressed into a receptacle. In pressing down the backet 13 together with the camera incorporated VTR 11, the backet 13 is turned, and the connectors 14, 15 turn clockwise to an adaptor 12. The connector pins are clipped with contact pieces with the turning of a lever 16 and the electric connection between the camera incorporated VTR 11 and the adaptor 12 is performed via the connectors 14, 15.



#### **LEGAL STATUS**

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's

THIS PAGE BLANK (USPTO)

#### (19) 日本国特許庁 (JP)

①特許出願公開

## ⑫ 公開特許公報 (A)

昭59—61379

ÉùInt. Cl.³H 04 N 5/785/26

識別記号

庁内整理番号 7135—5C 7155—5C 砌公開 昭和59年(1984)4月7日

発明の数 1 審査請求 未請求

(全 4 頁)

砂カメラー体型VTR用アダプタ

願 昭57-171758

②出 願 昭57(1982)9月30日

砂発 明 者 小祝秀明

川崎市幸区小向東芝町1番地東京芝浦電気株式会社総合研究所

内

⑫発 明 者 小林直樹

東京都港区西麻布2丁目26番30

号富士写真フイルム株式会社内

⑫発 明 者 日野浩正

東京都港区西麻布2丁目26番30号富士写真フィルム株式会社内

⑪出 願 人 東京芝浦電気株式会社

川崎市幸区堀川町72番地

⑪出 願 人 富士写真フィルム株式会社

南足柄市中沼210番地

四代 理 人 弁理士 鈴江武彦

外2名

明 組 署

1.発明の名称

20特

カメラー休型VTR用アダプタ

#### 2. 特許請求の範囲

- (1) カメラー体型VTRを収容し、このカメラー体型VTRと他の機器と結合するアダブタにおいて、カメラー体型VTRに設けられた。 放倒コネクタに対応する雌側コネクタを育てのカメラー体型VTRの収容動作の接合に 連動して 前記をけ 口内の接片が 前記 コネクタの受け口に進入し、第2段階で限コネクタの受け口に進入し、第2段階で配コネクタに連動して がいる に 連動して がいる ことを特徴とするカメラー体型VTR用アダブタ。
- (2) カメラー休型 V T R を収容するための回動 可能に設けられたパケットを有し、このパケットへのカメラー体型 V T R の挿入により雄 倒コネクタのコネクタビンが雌倒コネクタの 受け口に進入し、パケットの回動に連動して

3. 発明の詳細な説明

(発明の技術分野)

この発明は、カメラー体型VTRを他の機器と結合させるためのアダブタに関する。

〔 発明の技術的背景とその問題点〕

ビデオカメラとVTRとの一体化が検討されている。このようなカメラー体型VTRにおいて小型、軽量化を図る目的で、単独では放送信号の記録機能や、再生機能を持たず、アダブタの使用によつて始めてこれらの機能が改起される。すなわら、カメラー体型VTRとテレビ受像機等の外部機とを結合し、内蔵の記録回路、再生回路を通してカメラー体型VTR内のテーブへの放送信号の記録や、数テーブからの再生を行なうものである。

特開昭59-61379(2)

ところで、この場合カメラー体型VTRとア
ダブタとを結合する手段としてケーブル付きコ
ネクタの使用が考えられる。しかしながらケーブル付きコネクタでは、発脱が煩しいばかりで
なく、給合状態においてもケーブルが露出する
ので、外観が見苦しいものとなるといつた難点
がある。

#### 〔発明の目的〕

この発明の目的は、ケーブル付きコネクタを用いず、カノラー体型VTRとの電気的結合をカメラー体型VTRの収容動作によつて自動的に行なえるようにしたカメラー体型VTRアダブタを提供することである。

#### (発明の概要)

この発明に係るアダブタは、カメラー体型 VTRに設けられた推倒コネクタに対応する離 側コネクタを有し、カメラー体型VTRの収容 動作の第1段階で推倒コネクタのコネクタピン が雌側コネククの受け口に進入し、第2段階で 収容動作に速動して雌倒コネクタの受け口内の

11を矢印Bのように開口部13aより受け入れ、矢印Cのように回動して収容する。

カメラー体型 VTR11はパケツト13底部に対応する位置に 推側コネクタ14を有し、一方、 アダブタ12はパケツト13底部に上記 推側コネクタ14に対応する 離側コネクタ15を有する。 なお、 推側コネクタ14は例をはグリップ (図示せず)の 装着 即に取付けられ、グリップ を取外すと コネクタ ピンが 腐出するようになっているものとする。

推師コネクタ」(および雌側コネクタ」5の 構成を第2図に示す。すなわち、これらはIC 用コネクタとしてよく用いられるもので、雄側 コネクタ」4はコネクタピン2」に対応とする コネクタ」5はコネクタピン2」に対応とする け口22を有する。受け口22は固定接片23a と可助接片23bとにより形定接片23a とのに動くようになっている。レパー」6は第1 図に示すようにアダプタ」2内に固定された 接片が雄側コネクタのコネクタピンを挟み込む ように構成されていることを特像としている。 〔発明の効果〕

この発明によれば、カメラー体型VTRの収容動作に連動して自動的にコネクタによる結合が行なわれるので、取扱いが非常に簡単となる。また、ケーブル付コネクタと異なりアダプタ内部で結合が行なわれることから、美観を損なうことがない。さらに、収容動作の段階に対応してコネクタの結合が行なわれるため、カメラー体型VTRの収容のための操作に大きな力を要することなく、確実な電気的結合が得られる。

#### (発明の実施例)

割1 図はこの発明の一実施例の概要を示すもので、11はカメラー体型VTR、12はアダブタである。アダブタ12は記録回路や再生回路等の電子回路を内蔵しており、カメラー体型VTR 1 の収容部としてパケット13を有する。パケット13は一点鎖線Aの位置を支点として回動可能に設けられ、カメラー体型VTR

ン11に枢箔されている。

今、カメラー体型 V T R 1 1 をバケット 1 3 内に挿入すると、雄コネクタ 1 4 が第 3 図 (a) に示すように雌コネクタ 1 5 に平行の状態を保つて接近してゆき、やがてコネクタピン 2 1 が受け口 2 2 の幅、つまり固定接片 2 3 a と可動接片 2 3 b との間隔は十分広くなつており、コネクタピン 2 1 の受け口 2 2 への進入はスムーズに行なわれる。従つてカメラー体型 V T R 1 1 のパケット 1 3 への挿入操作も容易である。

このようにカメラー体型VTRIIをパケツト13に挿入し終った後、パケツト13をカケット13を押下げると、パケット13が第1回の矢印Cのように回動し、パケット13を押に付いコネクタ14、15もアダプタ13に投いコネクタ15に収けった状態では第3回(b)のように垂直な状態でなる。一方、このとき、雌側コネクタ13内のピンけられたレバー16は、アダプタ13内のピン

特開昭59-61379(3)

以上説明したように、この発明によればカメ ラー体型VTRをアグプタに収容する操作のみ で自動的に両者の電気的結合をなすことができ る。

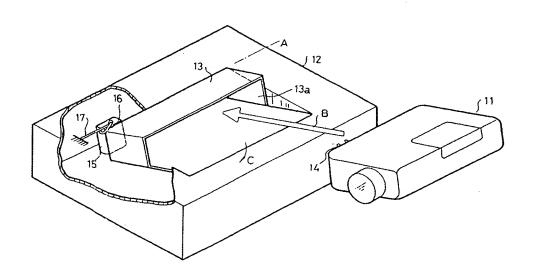
なお、上記実施例ではアダプタ上面にパケットを配優したいわゆるトップローディング方式 のアダプタについて説明したが、パケットを用 いないフロントローディング方式のアダプタに も適用できる。すなわち、フロントローディング方式の場合は、例えばカメラー体型VTR収容の前面閉口部に回動可能な強を設け、カメラー体型VTRの収容動作に伴いコネクタピンが雌四コネククの受け口に進入した後、収容が終了し窯が自動的に閉まるときに、この流の動きに連動して雌伽コネクタのレバーを回動させて、接片がコネクタピンを挟み込むようにすればよい。

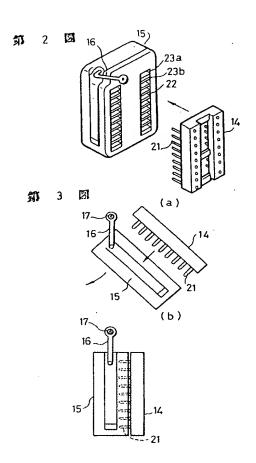
#### 4. 図面の簡単な説明

第1図はこの発明の一実施例の概要を示す図、第2図はコネクタ部の構成を示す図、第3図はカメラー体型VTRの収容動作に伴うコネクタ部の動作を示す図である。

1 1 … カメラー体型VTR、 1 2 … アタブタ、
1 3 … パケツト、 1 4 … 雉 側 コネクタ、 1 5 …
雌 側 コネクタ、 1 6 … レパー、 1 7 … ピン、
コネクク
2 1 … 囿 定 ピン、 2 2 … 受け 口、 2 3 a … 固定
接片、 2 3 b … 可動接片。

第 1 図





# This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning Operations and is not part of the Official Record

## **BEST AVAILABLE IMAGES**

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:
☐ BLACK BORDERS
☐ IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
FADED TEXT OR DRAWING
☐ BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING
☐ SKEWED/SLANTED IMAGES
COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS
☐ GRAY SCALE DOCUMENTS
☐ LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT
☐ REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY
□ OTHER:

## IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.

THIS PAGE BLANK (USPTO)